

受付番号 9

許可番号 大歯医倫 第 110930 号

研究課題名 大阪歯科大学歯科衛生士専門学校生徒および大阪歯科大学医療保健学部口腔保健学科学生に  
対する歯内治療学模型実習導入による効果 —歯内治療の理解および効率的な歯科診療補助への影響—

研究責任者 田中 昭男 申請者 田中 昭男

研究終了日 2022 年 3 月 31 日

所 属 大阪歯科大学 歯科衛生士専門学校 所 属 大阪歯科大学 歯科衛生士専門学校

職 名 校長 職 名 校長

申請の概要

歯科衛生学を学ぶ生徒及び学生は臨床実習で数多くの歯内治療の補助を行う。しかし、治療内容は根管内の処置が多く、授業では習ったが、根管内を目で見ることが出来ないため、どのようになっているのか分かりにくく、補助しにくいのが現状である。そこで、歯科衛生学教育に、歯内治療内容及び歯内治療時の歯科診療補助の理解度を深める目的で、歯科医師が行う歯内治療を模型上で実習させ、模型実習の前後にアンケート調査を実施することによって歯内治療内容の理解度と歯科診療補助時の有効性を調べる。

本研究により模型実習を行う効果が明らかになれば、歯科治療がよりスムーズに進められ、それに基づいて歯科衛生士学生を教育することによって歯科治療がよりスムーズに進められ、治療の充実を図り、治療時間の短縮等により患者及び歯科医師の負担が軽減することが期待される。